

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (324), 課コード (0304), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

事業コード	326	課コード	0304	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 交通安全環境の整備	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	市民生活部・市民安全課			
	③事業主体	個別事業 交通安全指導員の配置	④対象地区		<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	平成23年度 ~ 平成28年度		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.1人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 2,481千円 (うち人件費 950千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63501	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無			
(2) 目的	施策目的・展開方向	交通事故から市民を守り、交通マナーの向上を図るため、警察署や学校、各種関係団体と連携し、交通安全教室や通学時の街頭指導、シルバーリーダーの育成などに取り組むとともに、歩行者の安全に配慮した自転車の運転マナーを向上させるための啓発活動を行い、市民の交通安全意識を高めます。				事業目的	市内の小学校の通学路で、児童の登校時に街頭指導及び誘導を行うことで、児童の交通事故防止を図る。				
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>学童の登校時の保護誘導</li> <li>歩行者、自転車利用者への正しい交通指導</li> <li>交通信号機、道路標識、道路標示の保持、整備の関係機関への通報</li> <li>交通上の危険箇所の調査</li> <li>駐車車両および放置物件の整理、道路の不正使用に対する指導、警察への通報</li> <li>交通安全思想の普及のための広報活動</li> </ul>				当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>随時 児童登校時に街頭指導及び誘導</li> <li>6月 委嘱式 (2年毎)</li> <li>研修会 (年2回)</li> </ul>				
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	件	想定値	60
当該(開始)年度	中学生以下の交通事故件数の減少				間接	中学生以下の交通事故件数		件		0	60
3年後	中学生以下の交通事故件数の減少				間接	中学生以下の交通事故件数 (前年比-1)		件		0	57
最終(概ね5年後)	中学生以下の交通事故件数の減少				間接	中学生以下の交通事故件数 (前年比-1)		件		0	55
(7) 事業実施上の課題と対応	登校児童の安全確保について、指導員の配置要望があるため、出勤日、人員の配置を検討する。ボランティアによる見守り活動など、地域が自立し自主的な活動に取り組んでいるところがあり、交通安全指導員による安全確保から地域の活動への支援へと施策の転換を進める。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			交通指導員報酬 交通指導員被服及び付属品	1,504 50		交通指導員報酬 交通指導用品	1,503 28		交通指導員報酬 交通指導用品	1,503 28	
		合計	1,554	合計	1,531	合計	1,531	合計	1,531		
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
		県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
		起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
		一般財源		1,554		1,531		1,531		1,531	
		その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	
		換算人数(人)		0.1		0.1		0.1		0.1	
正職員人件費		950		950		950		950			
嘱託職員報酬額		300		300		0		0			
臨時職員賃金額		0		0		0		0			
事業費(予算(済)額+正職員人件費)		2,504		2,481		2,481		2,481			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		1.5千円/回		41.35千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	現在の車社会の中で、児童、生徒を交通事故から守り、正しい交通ルールの指導を行う。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				改善検討
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		改善検討
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		改善検討
		○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他		<その他の内容>				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		改善検討
環境への配慮	環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		改善検討
		<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		<その他の内容>				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		改善検討
効率性	(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		達成率(%)		改善検討
		0	60	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)		達成率(%) (f/b×100)		改善検討
				<目標を達成した理由/未達成となった原因>						改善検討
	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		改善検討
		2,481	23	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)		対事業費(%) (g/c)×100		改善検討
		事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>		<想定どおり削減できなかった原因>		改善検討
		0.92								改善検討
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		達成率(%)		改善検討
		2.42		<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)		達成率(%) (h/e)×100		改善検討
										改善検討

3. 事後評価										
<input type="checkbox"/> 現状どおり推進 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 結合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業手法見直し <input type="checkbox"/> その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (330), 課コード (0304), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 23, 24, 25, and 26.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価項目, 改善案及び展開方向. Includes a row for '評価コメント'.

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (332), 課コード (0304), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (333), 課コード (0304), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main evaluation table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項, (9) 財源内訳, (10) 人件費等, (11) 単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (335), 課コード (0304), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (338), 課コード (0304), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (340), 課コード (0304), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdowns for 2012, 2013, 2015, and 2016.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.



事務事業評価表（平成24年度）

事業コード	345	課コード	0304	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	我孫子市防犯協議会推進事業		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	市民生活部・市民安全課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.4人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	当 初	7,600千円 (うち人件費 3,800千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	70301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	防犯協議会や自治会、警察など関係団体と連携し、定期的に犯罪発生状況や不審情報などの情報提供を進めます。また、地域で自主的な防犯活動が行えるよう、防犯リーダーの育成や防犯用品の提供、生活安全パトロール車の貸出などの支援を行うとともに、安全安心モデル地区の指定などにより防犯体制を充実します。市民、学校関係、警察関係、事業者の組合などによる各種防犯関係団体で構成する防犯協議会の事業費を負担し、様々な防犯活動を連携して行う。			事業目的	犯罪の抑止、市民・事業者の防犯意識の向上、犯罪の起きにくい環境整備により犯罪を減少させるため、防犯協議会事業を効果的に推進する。					
(3) 事業内容	内 容				当該年度執行計画	通年 総会と年5回の理事会、年5回の市内一斉パトロール、違法看板の撤去 4月 誘拐防止教室 (小学1年生) 7月 地区別防犯合同懇談会 10月 産業まつりでの啓発、自転車防犯登録の啓発 11月 自転車安全点検					
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指 標		単 位	人	想定値	1,150
当該(開始)年度	犯罪発生数の減少				間接	犯罪発生件数		人		実績値	0
3年後	犯罪発生数の減少				間接	犯罪発生件数 (前年比-3%減)		人			0
最終 (概ね5年後)	犯罪発生数の減少				間接	犯罪発生件数 (前年比-3%減)		人			0
(7) 事業実施上の課題と対応	社会情勢の変化に対応して、啓発人数に大きな変動がある。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	平成23年度		平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	政策	内 容	金額(千円)	政策	内 容	金額(千円)	実績値(千円)	政策	内 容	金額(千円)	
		防犯協議会負担金	3,800		防犯協議会負担金	3,800			防犯協議会負担金	3,800	
	予算(済)額	合 計	3,800	合 計	3,800	合 計	3,800	合 計	3,800		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		3,800		3,800		3,800		3,800		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.4		0.4		0.3		0.3			
	正職員人件費	3,800		3,800		2,850		2,850			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	7,600		7,600		6,650		6,650				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0.23千円/人		6.61千円/人								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	全国的に犯罪発生件数は多く、我孫子市においては減少傾向にあるものの年間1600件を超える犯罪が発生している。防犯協議会は、市民、事業者、行政が連携した唯一の防犯組織であり、防犯対策にはこれら3者の連携は欠かせない。防犯意識の向上や地域の活動推進、犯罪の起きにくい環境整備を進めるためには、市や警察署、事業者などが防犯協議会の事業を支援し、市民と一体になった活動を推進していく必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他		防犯協議会は、市民・事業者・行政機関で構成され、予算や事業内容は理事会等でできようとする。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要
	0	1,150	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (人)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c × 100)	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	事業費削減率 (%)		<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	15.13	単 位 費用単位 人 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100			○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評 価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (346), 課コード (0304), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2012-2016.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状と対応 (推進, 拡充, etc.), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (1796), 課コード (0304), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, (8)施行事項, (9)財源内訳, (10)人件費等, (11)単位費用.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1)事業が今必要である理由, (2)市が実施する必要性, (3)市民の参加や市民との協働, (4)環境への配慮, (5)目標設定は適切か?, (6)事業費削減の工夫, (7)目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

事業コード	1913	課コード	0304	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	東日本大震災対策事業		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	市民生活部・市民安全課	
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市				
	⑤事業期間	平成23年度 ~ 平成24年度			⑥担当職員数	4人 (換算人数 0.35人)				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 52,325千円 (うち人件費 3,325千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	70101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ○無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	災害時の被害を軽減するため、防災訓練やハザードマップの配付などによって防災・災害情報の積極的な提供を行うとともに、自主防災組織や防災リーダーの育成など地域の自主防災活動を支援し、市民の防災意識向上を図ります。また、防災関係機関や自治体、企業などとの応援・協力協定の締結や、災害時や非常時に被災者支援策として液状化等被害住宅再建支援金の交付を行なう。			事業目的	東日本大震災の発生に伴い、被災者の支援や被災地の復旧のため、国・県の対応策に加え、市としても各種対策を行なう。				
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	・液状化等被害住宅再建支援金の交付				
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標	単位	件	想定値	実績値
当該(開始)年度	液状化等被害住宅再建支援金の交付				直接	液状化等被害住宅再建支援金の交付件数	件	0	0	80
3年後					-				0	0
最終(概ね5年後)					-				0	0
(7) 事業実施上の課題と対応	被災住宅を修繕するために時間が必要であるため、国・県の制度の継続が必要となる。				代替案検討	○有 ○無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成23年度		平成24年度			平成25年度		平成26年度	
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
						液状化等被害住宅再建支援金	49,000			
		合計	0	合計	49,000	合計	0	合計	0	
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
		県支出金	補助率 0%	0	補助率 100%	40,000	補助率 0%	0	補助率 0%	0
		起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0
		一般財源		0		9,000		0		0
		その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0
		換算人数(人)		0		0.35		0		0
正職員人件費		0		3,325		0		0		
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		1,639		0		0		
事業費(予算(済)額+正職員人件費)		0		52,325		0		0		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0千円/**		654.06千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	災害対策は、市の責務である。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった ＜想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因＞				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 ＜その他の内容＞				○要 ○不要	
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 ＜その他の内容＞ 該当なし			実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○要 ○不要	
	環境への配慮	配慮の視点 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 ＜その他の内容＞ 該当なし			実施した具体的な内容				○要 ○不要	
効率性	(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (件)	目標値 (b) (件)	目標値の妥当性のチェック ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		達成状況 実績値 (f) (件) 達成率 (%) (f/b × 100)		○①目標値達成 ○②目標値未達成 ＜目標を達成した理由/未達成となった原因＞		○要 ○不要
	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減 事業費 (c) (千円) 事業費削減額 (d) (千円)		実施予定の対策 ■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実施状況 実績値 (g) (千円) 対事業費 (%) (g/c × 100)		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった ＜想定どおり削減できなかった原因＞		○要 ○不要
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法 ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		達成状況 実績値 (h) 対目標値 (%) (h/e) × 100		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 ＜目標値以上となった理由/目標値以下であった原因＞		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					